

議会報告

2024年7月発行

第159号

# 日立市議会だより

日立市議会議員 助川 悟



注目の日立市の  
NEWS

## 常陸多賀駅周辺地区まちづくりグランドデザイン～目指すまちづくりの将来像（ビジョン）～

地域のみならずと緒に、  
駅周辺で過ごす時間が楽しくなる、  
時代が変わっても色あせない、  
まちづくりを進めていきます。



6月議会

## 物価高騰対策と国県補助採択に伴う事業

令和6年第2回定例議会は、6月6日から6月20日まで15日間の日程で開催しました。上程された議案は、令和6年度一般会計補正予算、条例改正、市道路線の認定など19件です。各委員会で慎重な審議の結果、いずれも原案を可決しました。主な議案並びに議会の概要は下記のとおりです。

### ■予算の特徴

今回の一般会計補正予算は、主に国の制度創設・改正に関連する事業、および国庫補助等の採択に伴う事業で、総額約25億3,600万円余を計上しました。主な事業は次のとおりです。

- ★物価高騰対応重点給付金給付事業費…… 2億9,531万円  
物価高騰の影響を受けている低所得世帯へ給付金支給（住民税非課税世帯または住民税均等割のみ課税世帯が対象）
- ★定額減税補足給付金給付事業費…… 13億9,686万円  
国が実施する定額減税について、所得税および住民税から減税しきれない方に対して給付金支給
- ★児童手当支給費 …………… 4億7,095万円  
令和6年10月から児童手当制度が拡充されることに伴い、児童手当費を増額
- ★情報化推進事業費 …………… 492万円  
地方公共団体情報システム機構が運営する次期システム構築に係る負担金の計上
- ★コミュニティ推進事業費 …………… 250万円  
コミュニティ活動用備品の購入費を補助
- ★かみね公園施設整備事業費 …………… 1,248万円  
再生可能エネルギーを活用したモビリティ導入可能性調査を実施
- ★小学校施設整備事業費 …………… 1,849万円  
坂本東小学校の空調設備改修工事を実施
- ★住宅管理経費 …………… 1,098万円  
城南団地敷地で崩落した法面の復旧工事を実施

### ■主な条例改正

- ★日立市手数料条例の一部を改正する条例の制定  
茨城県手数料徴収条例の改正に準じ、開発行為許可等申請手数料および優良住宅造成認定申請手数料の金額を引き下げる
- ★日立市家庭的保育事業等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定  
省令の改正に伴い、小規模保育事業および事業所内保育事業における職員配置基準を改める

### ■専決処分

- ★日立市市税条例の一部を改正する条例の制定  
地方税法の改正に伴い、個人住民税の所得割の納税義務者を対象に、減税対象人数一人につき1万円の減税をおこなう

### ■請願・陳情

- ★健康保険証の存続を求める意見書を国に提出することを求める陳情【不採択】

市政へのご意見・ご要望、その他お困り事がございましたら、「助川悟」後援会までご連絡ください。

- 社内便の場合 → (日) 労組
- お電話の場合 → 0294(26)0183
- お手紙の場合 → 〒317-0073  
日立市幸町2-13-6
- メールの場合 → satoru.sukegawa.vp@hitachi.com



SNSで  
活動の情報  
発信中!

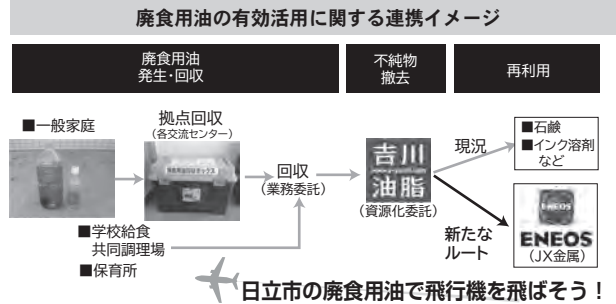
# トピックス

本定例議会で審議された、日立市の主な取組をご紹介します。

## 廃食用油の有効活用に関する新たな取組

協定を締結  
SAF  
関連業者と

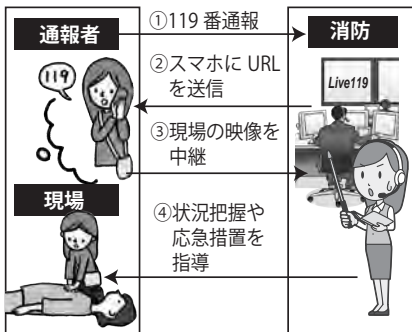
廃食用油の資源化は、廃食用油の有効活用および脱炭素社会の実現につながることから、SAF\*製造業者および資源化業者との協定を6月12日に締結しました。  
\*Sustainable Aviation Fuelの略。次世代の航空燃料とも呼ばれ、従来の化石燃料と比較して二酸化炭素の排出量を大幅に削減できる。



## 消防指令システム更新業務委託が完了

### 119番映像通報システムが運用開始

#### 映像通報システムの仕組み



映像通報システムとは、消防指令室がスマートフォンからの119番通報者に現場の映像の送信を依頼し、消防隊や救急隊が到着する前に、現場の状況を把握するシステムです。

試験運用時の奏功事例は24件で、「通報者から送信された映像により正確に災害現場を特定することができた」「心肺蘇生法の動画を送信し、適切な応急処置がおこなわれた」など、迅速な現場活動に役立っています。本格運用は4月1日から始まっています。

「心肺蘇生法の動画を送信し、適切な応急処置がおこなわれた」など、迅速な現場活動に役立っています。本格運用は4月1日から始まっています。

## 恋活応援事業

### 5組がリアルデートまでマッチング

若者の新たな出会い創出のため、茨城県初の仮想空間「メタバース」を活用した恋活イベントを開催しました。



マッチングの様子

メタバース空間でのパーティーでは6組のカップルが成立し、5組がリアルデートをおこないました。メタバースの活用で「性格重視」の出会いを創出できたほか、遠隔地からも参加可能だったことで、移住に興味を持つ方の参加もありました。

## 本定例議会において、一般質問をおこないました。内容を一部抜粋して掲載いたします。

### LINEを活用した情報発信力の強化について

**質問** 若者世代にも届く効果的な情報発信として、市の公式LINEアカウントを活用したプッシュ式の発信が有効であると考えているが、見解を伺う。

**答弁** LINEを活用した情報発信は、若者世代はもちろん、全年代に対して有効な情報発信のツールであると認識しており、防災・防犯情報の発信に加え、議員提案の最新のイベント情報やおでかけ情報の発信、各種オンライン申請の情報リンクの提供など、市公式LINEの効果的な活用に努めていく。

**質問** ターゲットに届くニーズに合わせた情報提供とするためにも居住地域や興味に合わせて発信する情報を区分する「セグメント配信」を導入すべきと考えるが、見解を伺う。

**答弁** セグメント配信は、利用者一人ひとりのニーズに合った情報を発信できる有効な機能であると考えている。他自治体の先進事例などを参考にしながら費用対効果も検証し、より効果的、効率的な情報提供について引き続き検討していく。

### SNSを活用した広聴機能の強化について

**質問** SNSを活用したアンケート調査は、広聴機能の強化と市民の参加意欲を高める効果も期待できると考えるが、見解を伺う。

**答弁** パブリックコメントの実施案内について、市公式フェイスブックやエックスを利用し、情報を発信した例がある。SNSを活用したアンケート調査については、直接的な費用をかけることなく幅広い年代の登録者に回答をお願いできることから、各課所で実施する準備を進め、更なる広聴機能の充実を図っていく。



### 持続可能な地域交通の確保に向けた取組について

**質問** 路線バスが大幅な減便となる中、タクシーの活用を含む様々な移動手段の確保策が必要であると考えているが、見解を伺う。

**答弁** 今年度は、中心市街地を周遊する移動手段となる自動走行可能な次世代モビリティの実証実験を予定している。路線バスやタクシーといった既存公共交通の役割を明確にし、地域の特性や移動ニーズについて、十分に調査、分析をおこない、タクシーを活用した先進的な事例なども積極的に検討しながら、将来にわたり持続可能な地域内交通の導入を図るとともに、日立製作所のデジタル技術の知見を活用して、誰もが移動しやすい日立市の実現を目指していく。